

Topics

県社協からのお知らせ
＜トピックス＞

老人休養ホームなかやま山荘の 売却譲渡先が決定

なかやま山荘の売却譲渡先については、公募型プロポーザルにより募集を行い、本会の役員や外部委員で構成する「なかやま山荘売却候補者選定委員会」で選定しました。これを受け、平成24年12月25日に開催された理事会において、売却先として「株式会社ホテルニューあらお」が承認され、正式に決定されました。本会では平成25年2月28日まで営業を行い、その後は移譲されます。これまで長年にわたりご愛顧をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

地域支援センターなごみながオープン

平成25年1月に地域支援センターなごみなが黒川郡大和町にオープンしました。ここでは「居宅介護支援事業所なごみな」をはじめ、「訪問介護事業所むつみ」や「共同生活介護・共同生活援助事業所富ヶ丘ホーム」の事務所を移転し、居宅サービスや相談支援を展開しています。また2月には「通所介護事業所やわらぎ」が移転し、入浴や食事の提供のほかにはパワーリハビリなどを通じた身体機能の維持・回復、レクリエーション活動などのサービスを提供しています。



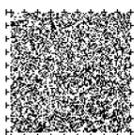
「通所介護事業所やわらぎ」でのパワーリハビリの様子

■問い合わせ先

地域支援センターなごみな
住所 黒川郡大和町小野字前沢31-1
TEL 022(341)0220

平成24年度災害ボランティア シンポジウムを開催

平成25年1月26日、「復興に向けたこれからのボランティア像とは」というテーマで災害ボランティアシンポジウムを開催し、190人の参加がありました。はじめに基調講演では、宮城において今後求められるボランティア像をみやぎNPOプラザの大久保朝江さんからお話しいただきました。シンポジウムでは被災さ



れた住民とボランティア支援に携わった方の双方の立場から、復興に関わるボランティアの取り組みが紹介されました。



東日本大震災から間もなく2年が経過しようとしていますが、被災された方の心のケアや人間関係づくりなどを長期的、継続的に支援するため、これからも多くのボランティアの力が期待されることを確認しあいました。

たくさんの真心ありがとうございます

下記の方々から本会に寄付金・支援金をいただきました。本当にありがとうございました。(平成24年12月末現在)

平成24年11月30日 学校法人菅原学園仙台保健福祉専門学校介護福祉科さまより法人のために・・・ 10,912円
平成24年12月17日 宮城県内社協職員連絡協議会さまより社協職員の資質向上のために・・・ 166,455円
平成24年12月20日 JX日鉱日石エネルギー労働組合東北支部さまより本会で運営している施設のために・・・ 5,000円

東日本大震災に関する支援金

平成24年11月5日 (株)ブリッジさまより・・・ 55,173円
平成24年11月21日 (社福)あだちの里 復興支援イベント実行委員会さまより・・・ 24,000円
平成24年12月3日 (株)ブリッジさまより・・・ 55,233円
平成24年12月20日 宮城県商工会青年部連合会さまより・・・ 220,769円
平成24年12月26日 発達障がいを考える会ブルースターさまより・・・ 18,540円

皆さまからお寄せいただいた支援金は東日本大震災による復興支援のために活用させていただきます。

(社福) 家庭福祉会

下記の事業を行っています。

- 〈事業内容〉
- きぼう園(施設入所支援、生活介護、就労継続支援B型)
- 仙台通勤寮(宿泊型自立訓練)
- のぞみホーム(共同生活介護・共同生活援助)
- 短期入所、日中一時支援、相談支援

問い合わせ先 仙台市宮城野区二の森14-3
電話 022-293-1051



県社協が運営する 事業所紹介

平成24年度から障害者自立支援法及び児童福祉法の改正に伴い、事業が変更になった「多機能型事業所(かわり)」を紹介します。

多機能型事業所(かわり)

ふわりは平成20年2月から在宅重症心身障害児(者)通園事業(B型)を受託し、在宅の重症心身障害児者を対象に機能訓練やレクリエーションを行ってきました。法改正後は、主たる利用者を重症心身障害児者とし、18歳以上が生活介護、就学児は放課後等デイサービス、未就学児は児童発達支援へと変更になりました。



▲音楽療法の時間

ふわりでの支援は、プログラムに基づいた機能訓練などのリハビリテーションや季節の行事などのレクリエーション。リハビリでは必要に応じて、家族に同席してもらい、介護のポイントなども説明しています。また、曜日によっては、音楽療法士による音楽療法のプログラムがあり、音楽会も開いています。サービス管理責任者は「音楽会は発表の機会というだけでなく、家族同士の交流の場としても役に立っています」と話しています。

ふわりを利用されている方は、気管を切開していたり、経管栄養の方も少なくはありませぬ。「季節の変わり目などには、特に体調管理に配慮しています。皆さんに楽しく利用していただくため、また信頼される施設として、体調不良の兆候がみられたら、すぐに対応することを心掛けています」と看護師は話しています。

問い合わせ先
黒川郡大和町吉田字上童子沢21
TEL 022(345)3701

宮城県内の福祉施設・介護事業者向けの総合補償制度

宮城県地域福祉総合補償制度

賠償責任保険をはじめ全6種類のメニューがございます。事故対応は全て地元で行いますので安心です。指定管理者に選定された事業者向けプランもございます。

- ①事業者賠償責任保険(指定管理者向けプラン) ②個人情報漏えい保険
- ③従事者災害補償 記名式/無記名式 ④サービス利用者傷害見舞金保険
- ⑤送迎自動車傷害保険 ⑥日帰りサービス利用者傷害保険

★更新手続きはお済みですか?

平成24年度に宮城県ボランティア活動総合補償制度並びに宮城県地域福祉総合補償制度にご加入の皆様・・・

補償は「平成25年3月31日」で切れてしまいます。継続するためには、再度申込手続きが必要となりますので、早めのご準備をお願いいたします。

ご不明の点はお問合せください!



お問い合わせ先
みやぎボランティア総合センター
三井住友海上火災保険株式会社
(株)オンワード・マエノ
TEL022(222)0010
TEL022(221)3171
TEL022(762)9915

※この制度の各補償は宮城県社会福祉協議会が保険会社と締結した保険約款により行います。

